

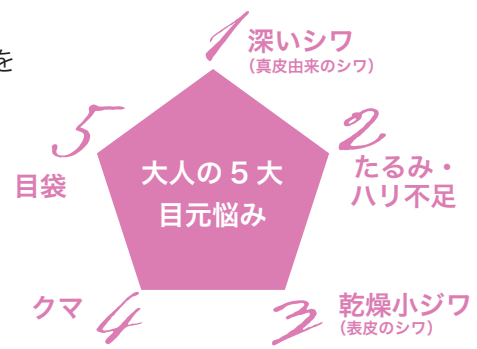
## 大人の5大目元悩み

①深いシワ ②たるみ・ハリ不足 ③乾燥小ジワ ④クマ ⑤目袋が改善

先端美容を追求し、エイジングケア美容液ブランドシェアNo.1<sup>※1</sup>の「fracora(フラコラ)」は、独自に厳選した美容成分が目元の5つのエイジング悩みに対して有用であることを確認できましたのでご報告いたします。

### ■ 見た目年齢を左右する目元悩みを5方向から研究

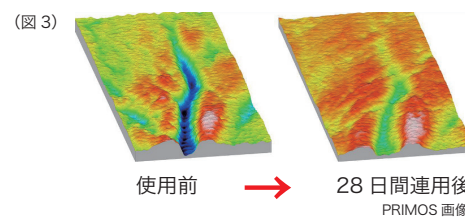
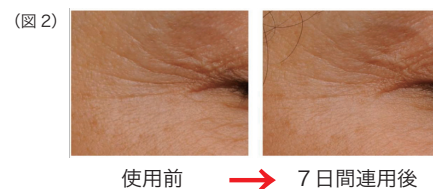
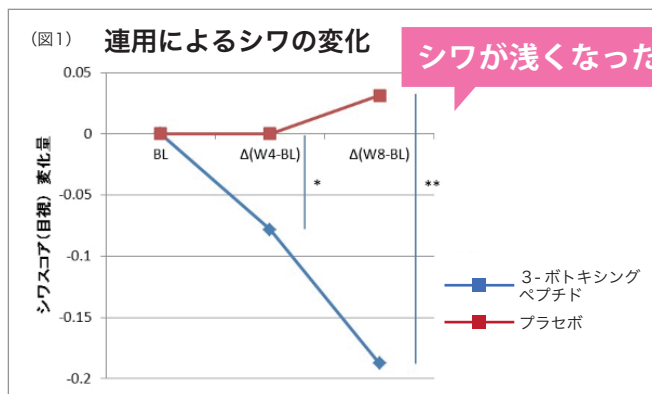
加齢とともに様々な年齢感が現れる目元悩みを5つに分けて研究を重ねた結果、各悩みに対応する成分が明らかになりました。



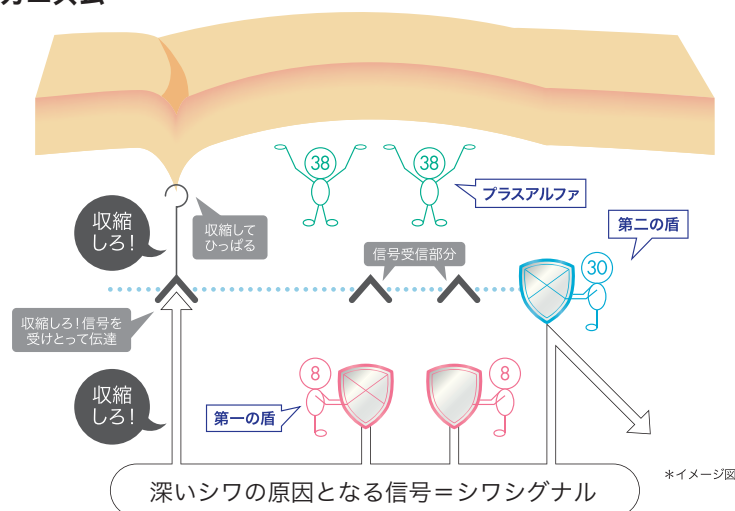
### 〈研究結果〉

#### ■【3-ボトキシングペプチド】で①真皮由来の深いシワが改善

【3-ボトキシングペプチド】を使用した肌は、プラセボ美容液を使用した肌と比べ、8週間連用後、シワが目立たなくなりました(図1)。また、【3-ボトキシングペプチド】に含まれる「アセチルヘキサペプチド-8」を連用した肌(図2)、「アセチルヘキサペプチド-30」を連用した肌(図3)で、それぞれシワが薄くなりました。



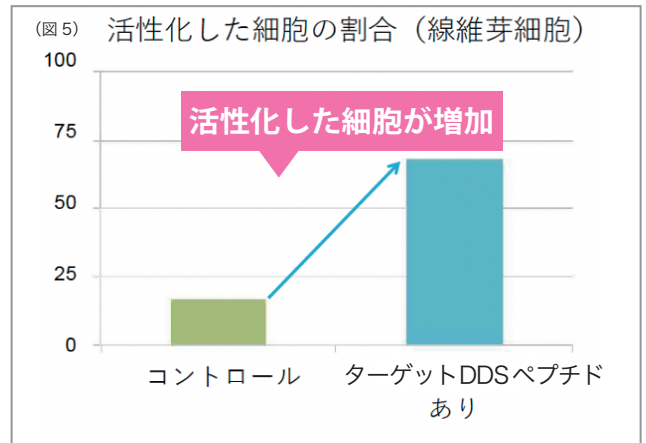
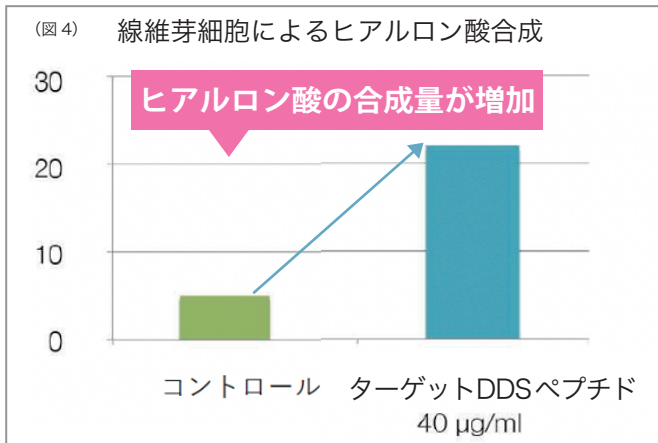
### 【3-ボトキシングペプチド】のシワ改善メカニズム



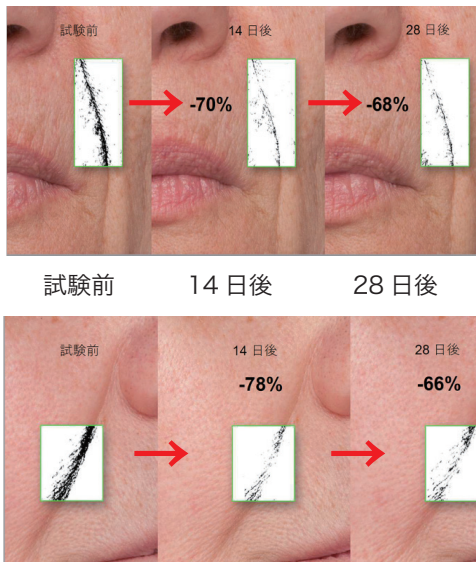
\*イメージ図

## ■【ターゲットDDSペプチド】で②たるみ・ハリ不足 ③乾燥小ジワが改善

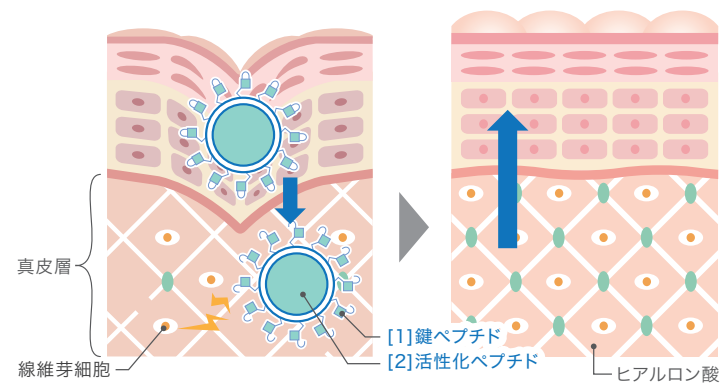
【ターゲットDDSペプチド】を使用した肌は、線維芽細胞によるヒアルロン酸の合成量が増加しました(図4)。また、線維芽細胞の働きが活性化することも確認できました(図5)。ヒアルロン酸は肌のたるみやハリ不足、乾燥小ジワを改善するのに欠かせない成分です。さらに【ターゲットDDSペプチド】がシワを改善することが確認できました(図6)。



(図6)



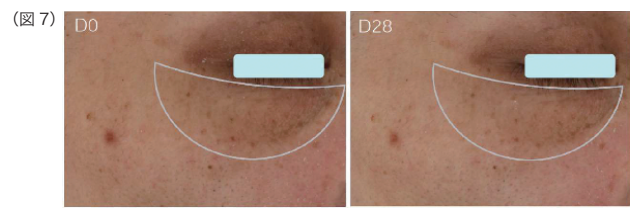
### 【ターゲットDDSペプチド】のヒアルロン酸合成促進メカニズム



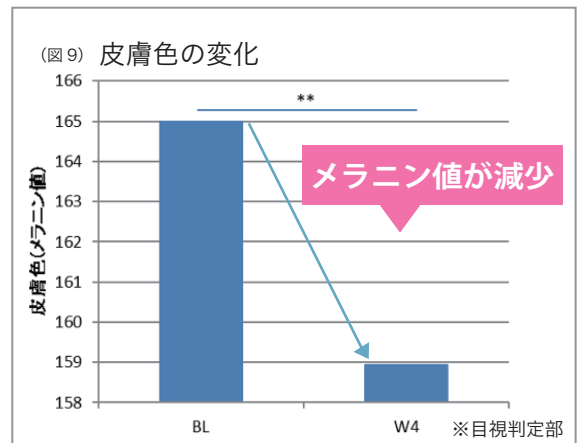
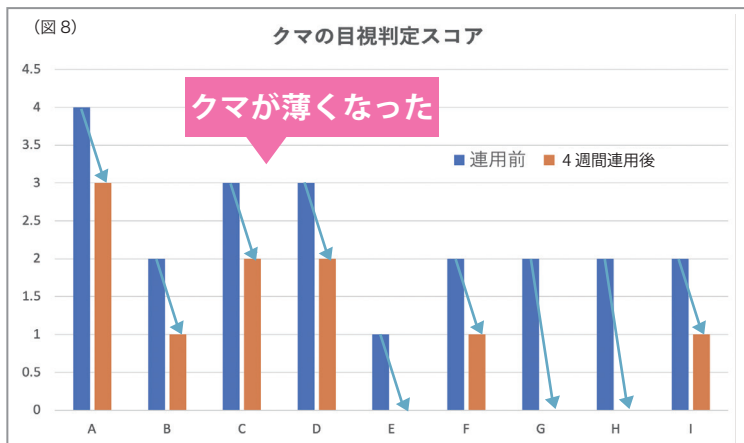
[1] 鍵ペプチドが線維芽細胞の中へ入り込み、  
[2] 活性化ペプチドが線維芽細胞内を活性化

## ■【スリープリペア成分】が④クマを改善

【スリープリペア成分】に含まれる「ラベンダーRNA」を与えた肌はクマが薄くなりました(図7)。また、【スリープリペア成分】を4週間連用した肌は、目視判定でクマのスコアが低下しました(図8)。さらに、クマの原因であり皮膚色を変化させるメラニン値が減少しました(図9)。



モデル：シフト勤務または非常に遅く(午前0時まで)起きている36人のアジア人ボランティア  
適用：1%Nightessence配合またはプラセボを28日間使用  
評価：Visia CR / Mexameterによるくまの評価

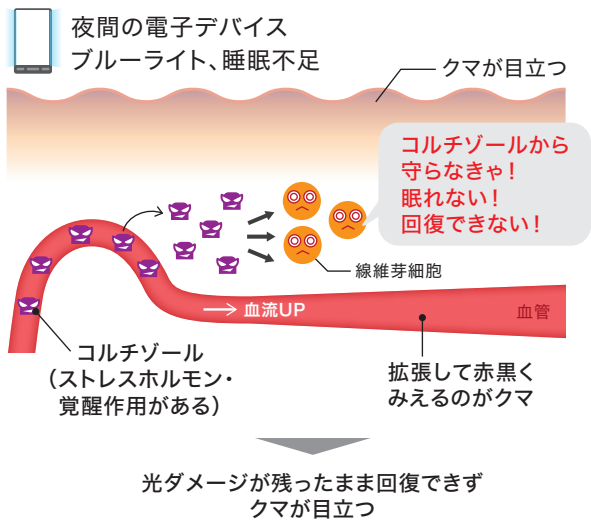


【スリープリペア成分】のクマ改善メカニズム

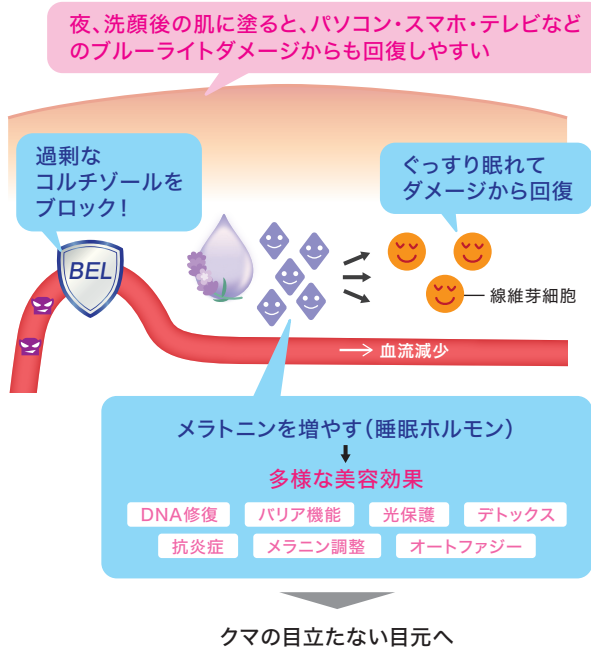
コルチゾール↓ メラトニン↑



夜間の作業やストレスが多い  
現代女性の肌

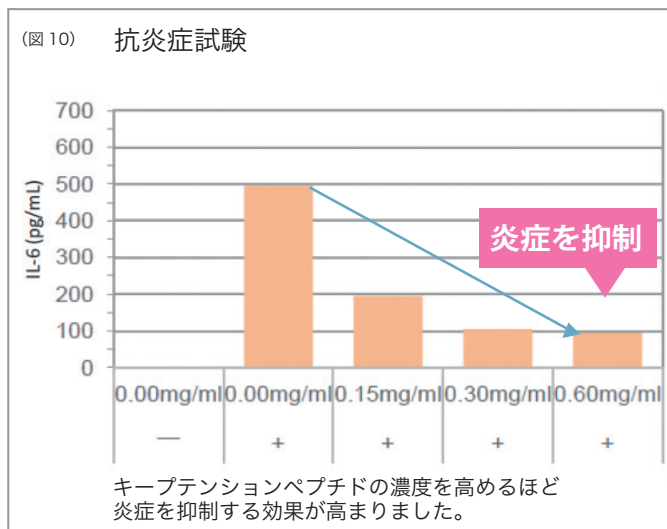
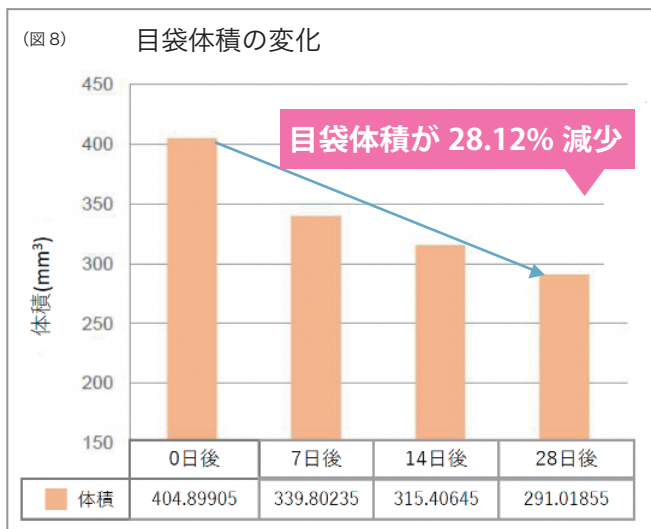


スリープリペア成分を塗ると…

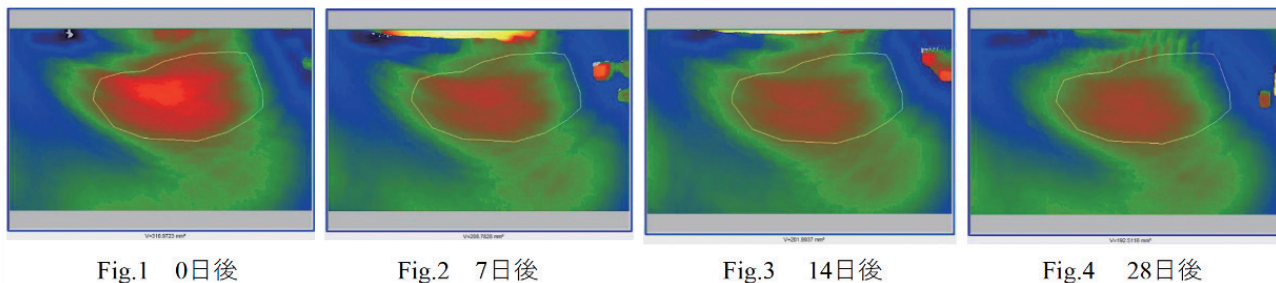


■【キープテンションペプチド】が⑤目袋を改善

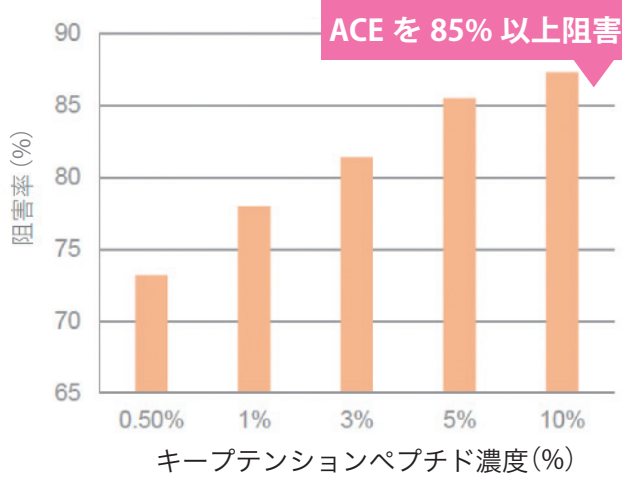
【キープテンションペプチド】を連用したところ、28日後に目袋の体積が28.12%減少しました(図8・9)。さらに、目袋の原因である炎症・むくみを引き起こすACE・糖化を抑制することが確認できました(図10・11・12)。



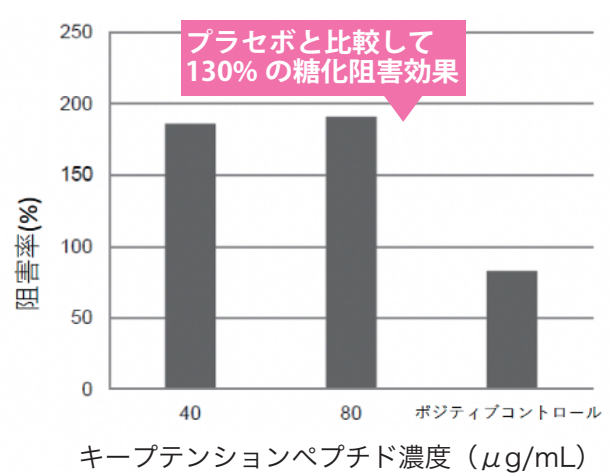
赤外線撮影による目袋画像 (図9)



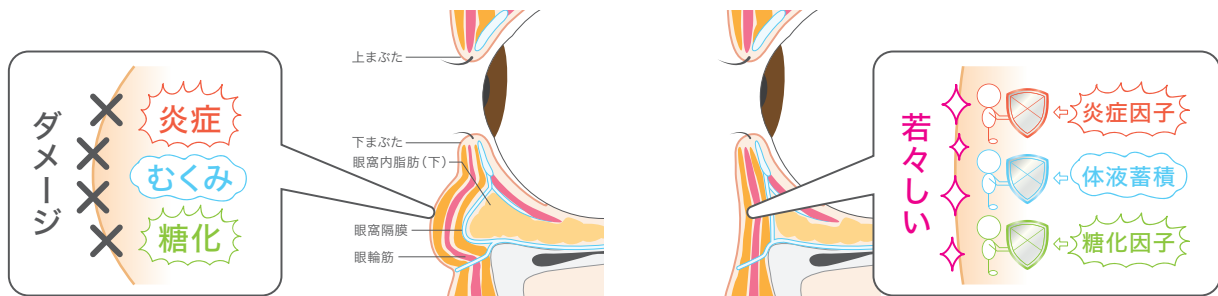
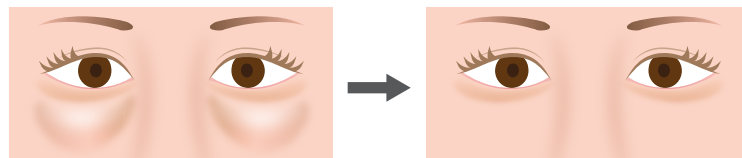
(図11) むくみを引き起こす ACE 阻害効果



(図12) 抗糖化試験



### 【キープテンションペプチド】の目袋改善メカニズム



炎症・むくみ・糖化により下まぶたが緩むと、目袋が目立つ

炎症・むくみ・糖化を抑制して引き締める

### 〈今後の展開〉

今後も最先端の生命科学を活用した有効成分について研究を続け、有効性を確認して身近にお役立ていただくことで、未来の健やかな美しさを提供し社会に貢献してまいります。

### ■エイジングケア美容液ブランドシェアNo.1<sup>※1</sup>

※1 化粧品マーケティング要覧 2021No.1 美容液抗老化 2020 年実績 (株) 富士経済

### 会社概要

- 会社名：株式会社 協和
- 設立：1960 年
- 住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル 9F
- 代表取締役：堀内 泰司
- 事業内容：ビューティー&ヘルス事業  
ブランド名『フラコラ』 <https://www.fracora.com/>



《本件に関する報道関係者のお問い合わせ先》

株式会社 協和 広報 PR 推進室：竹腰 (タケコシ) 神谷 (カミヤ)

TEL : 03-5326-8001 / Mobile : 070-3209-1005

E-mail : event\_pr@kyowa-group.co.jp